



961号
2023年8月1日
郵政産業労働者ユニオン
呉支部発行

←中国地本HPへ
PC・スマホ等から
この情報が閲覧可！

メールはこちら→



時給制契約社員資格支給額表の一部抜粋

支給区分		資格給額					
		Cランク		Bランク		Aランク	
		習熟度無	習熟度有	習熟度無	習熟度有	習熟度無	習熟度有
内務	計画（電話対応を含む）	0円	40円	50円	110円	120円	180円
	窓口事務	0円	50円	60円	110円	120円	180円
	その他	0円	30円	40円	80円	100円	150円
	総務部	0円	40円	50円	110円	120円	180円
外務	配達のみ	0円	50円	60円	110円	120円	180円
	通集配/混合Ⅰ（5時間以上）	0円	80円	140円	250円	350円	550円
	通集配/混合Ⅱ（5時間未満）	0円	60円	90円	160円	220円	320円
	集荷	0円	60円	70円	130円	180円	250円
	運送	0円	60円	70円	130円	—	—
共通	業務企画室（主として共通業務に従事する者に限る）等	0円	40円	50円	110円	120円	180円
支社・本社		0円	40円	50円	110円	120円	180円

スキル評価の重要性

スキル評価と資格給

時給で働く社員は、基本給と加算給の合計が時給額として支給される。

基本給は、地域別最低賃金の10円未満の端数を10円単位に切り上げ、20円を加えた額。
加算給は基礎評価額と資格給額の合計額。

資格給は業務とランク、習熟度有無により、左上図のように区分される。また、スキル評価Aランク習熟度有だけは、条件を満たせば、継続回数により、20円～100円の加算措置がある。

職務の広さと習熟度により、スキルレベルに応じた金額が支給される仕組みとなっている。

しかし、運送業務では、Bランクまでしか評価がなく、Aランクは存在しない。必要業務の為、資格給として加算支給されているはずだが、最初からAランク対象外とする事に疑問が残る。

本人の能力や努力に係ない一方的な決定事項は差別的であり、また、担い手不足が生じ易い。

特に運送業は、2024年問題で、ドライバーの人材不足が懸念されている状況なだけに対策する必要があるだろう。

最低賃金の目安決まる

厚生労働省の中央最低賃金審議会で、全国加重平均で41円最低賃金を引き上げ、1002円とする目安がまとめられた。

この目安を参考に各都道府県で実際に引上げられる金額が決められる。

	日本郵便（株）	
	郵便コース	窓口コース
予定数	2,000人程度	1,600人程度

(株) ゆうちょ銀行	(株) かんぽ生命	日本郵政（株）
50名程度	20名程度	若干名

【地域基幹職等コース転換の募集人数】

コース転換の募集開始

2023年度のコース転換募集が開始される。勤務成績として、直近2年間の人事評価結果のうち、1回以上S査定である社員が対象だ。

また、過去3年間に、戒告以上の懲戒処分を受けていない事など、応募条件が非常に厳しい。

しかし、日本郵便が今年度募集している人数は、郵便コース・窓口コース共に前年度の2倍となっている。

希望者は、是非とも合格を勝ち取ってほしい。

コース転換の募集期間中は各会社によって異なるが、新型コロナウイルス感染症等で休職する事なども考慮し、早めに申し込みを行う必要性がある。

今後の予定

● 8月8日(火) 17:00～

第10回呉支部執行委員会
支部事務所

次号は 8月15日 予定